

# 平成維新東京・会報

第29号・1997年1月1日発行

定価 300円・年間購読料3000円

年間購読料振込先

郵便口座番号 00190-5-252552

口座名称 平成維新を実現する都民の会

# 生活者通信

## 【1月号】

発行人 治田桂四郎

編集人 阿部悠逸

江頭清昌 小枝 尚

笹本弘子 山崎康彦 山本竜司

事務局 〒182 東京都調布市柴崎

2-13-3 アクリルハウスC509 杉原健児

TEL/FAX 0424-86-6497 NIFTY-ID GBPG3673

## 新春雑感

平成維新を実現する都民の会代表 治田桂四郎

環境汚染の問題を、国レベルで真剣に議論しているが、最終的には企業や私達の生活の中で、少しでも努力していく以外にない。私自身、まだ実生活では、その実効性が希薄である。さらに、努力したく思う。

地雷の問題も私は、日本の考えは正しいと思う。他国へも強くお願いし、造ることを止め、使う事を止めるように努力してほしい。日本人としてもっとバックアップしたい。

最近の拓銀・山一証券の問題では、やはり預金者保護は、国として、やるのは当然と考えるが、その原因の究明、即ち大蔵省や経営者の責任の追及、情報の開示は、徹底的に行うべきである。この事件では、かなり直接の被害者以外でも、日本の金融は大

丈夫かなと思ったと思う。私も、富士に預金があるが、少し心配である。

いやでも、ビッグバンは進行することになっていて、今後もまだまだ、今までのでたらめが、倒産やその他の形で表面化してくると考えられる。膿が出るまでは苦しい。これは、国民レベルで耐えなければならない。

同時に早く、良い形の構造への転換を、推進しなければならない。私は、全てが情報の積極的な開示から始まると考えている。情報開示の体制を創るよう、具体的に努力していきたい。

最終的には、そう考える議員さんなどを生み出していくしかない。市民運動は、気の遠くなるほど忍耐を要すると覚悟している。

## 会費納入のお願い

会報送信用封筒に記された「更新日」の右の「未」の方は「会費未納入」ですので、出来るだけ早く会費の納入をお願いします。

また、新規入会大歓迎です。知人・友人へのご入会の勧誘をよろしくお願いします。

年会費 3,000円

郵便口座番号 00190-5-252552

振込口座名称「平成維新を実現する都民の会」

## 生活者通信【1月号】目次

1頁「新春雑感」	治田桂四郎	6頁「新人議員として思うこと」	斉藤りえ子
2頁「第30回運営会議議事録」	山崎康彦	6頁「リレーコラム・世相を斬る」	山崎康彦
3頁「平成維新東京各種活動状況」	平成維新東京	8頁「日本は核武装をしているか？」	板橋光紀
3頁「第2回情報公開特別委員会記録」	治田桂四郎	10頁「民話をたずねて奥多摩の旅」	澤井正治
4頁「“提言”することの意義と効果」	河登一郎	10頁「新年のお祝詞を申し上げます」	ながつま昭
5頁「祝“平成維新の会”旗揚げ5周年」	石原裕嶋	11頁「イベント・集会情報」	平成維新東京
5頁「リレーコラム・生活者の眼」	笹本弘子	12頁「会員名簿」	平成維新東京